

社 会 ・ 技 術 social studies / technology

社会 問題ページ (1P 表)

〈注意〉

今回の予想問題は、教科融合をテーマに、「社会」と「技術」が組み合わさった問題です。下の、●**予想問題の構成**をよく確認したうえで、解き進めてください。

●予想問題の構成

1P表

社会
問題P

1P裏

技術
問題P

2P表

社会・技術
資料P

2P裏

社会・技術
解答P

大問 1 《地理》日本の人口・産業・交通についての問いに答えなさい。

問 1 次の 2 つの現象について答えなさい。

- (1) 20 世紀後半に世界規模で起こった急速な人口増加 (2) 少子化と高齢化が同時に進み起こる人口減少

問 2 問 1 (2)の現象によっておこる問題を、生産年齢人口という語句を使い、簡潔に書きなさい。

問 3 日本の工業に関する次の問いに答えなさい。

- (1) ①金属の生産が主な中部地方と、近年、②内陸部へと工場が進出している関東地方の、工業地域・工業地帯の名前を書きなさい。
(2) 関東地方から九州地方に広がる工業が盛んな地域を書きなさい。

問 4 高度経済成長期につくられた高速交通網の(1)例 と、(2)それによる効果を、時間という語句を使い、書きなさい。

大問 2 《歴史》日本と世界の中世からの歴史についての問いに答えなさい。

問 1 スペイン・ポルトガルの大航海をまとめた資料 P の表 1 をみて、空欄に適する語句を、資料 P の語群 1 から選び、記号で答えなさい。

問 2 古代ギリシャ・ローマの文化を模範とし、復興させようとした動き、ルネサンス(文芸復興)について、

- (1)その目的 と (2)どこでおこり、広まったのか についてカトリック教会という語句をどちらも使い、簡潔に書きなさい。

問 3 次の文を読み、正しければ丸を、間違っていれば、正しい文に書き直しなさい。

- (1) プロテスタントは、抗議する者という意味で、ヨーロッパの農家に広く受け入れられた。
(2) ルターは地動説を唱え、地動説を弾圧するローマ教皇を批判し、オランダを中心に多くの支持者を集めた。
(3) 正教会は、ビザンツ帝国をはじめ、主に東ヨーロッパに広まり、現在でもロシアなどで信じられている。

問 4 キリスト教の伝来に関する資料 P の説明文 1 を読み、空欄に当てはまる語句を入れなさい。また、下線部 a の語句を、すべて漢字で書きなさい。

問 5 次の(1)～(3)は、織田信長とその家臣であった豊臣秀吉が行った政策である。これらの政策の目的について答えなさい。

(なお、政策はゴシック体で下線が引かれているものである)

- (1) 信長は、安土に壮大な城を築くとともに、城下町では、楽市・楽座という政策を行った。
(2) 信長の家臣であった秀吉は、太閤検地という厳しい検地を行った。
(3) 秀吉は、百姓から刀などの武器を取り上げる刀狩をし、身分の区別をはっきりさせる兵農分離を進めた。

問 6 秀吉が進めた 7 年にわたる朝鮮への二度の侵略をそれぞれ漢字で書き、それがもたらした影響についても書きなさい。

問 7 南蛮貿易と桃山貿易について述べた資料 P の説明文 2 を読み、空欄に当てはまる語句を、書きなさい。

以 上

技術 問題ページ (1P 裏)

大問 1 《技術》エネルギー変換の技術についての問いに答えなさい。

問 1 エネルギーとその分類に関する次の問いに答えなさい。

- (1) エネルギーの形や動きを目的に応じて変えることを何というか,答えなさい。
- (2) 一次エネルギーと二次エネルギーの例を,それぞれ三つずつ,あげなさい。

問 2 電気エネルギーに関する次の問いに答えなさい。

- (1) 交流と直流の特徴をまとめた説明文 1 を読み,アルファベットに当てはまる語句を書きなさい。また,①と②に「交流・直流」のどちらかを書き入れなさい。

〈説明文 1〉

コンセントの電源は,①である。①は,電圧が(a)的に(b)という特徴をもつ。また,①は電圧を(c)ため,電力会社から家庭へと供給されている。一方,(d)や太陽電池の電源は,電圧の向きが(e),②である。

- (2) 電気用図記号の,「直流電源」と「抵抗器」,「単極双投スイッチ」をそれぞれ書きなさい。

(3) エネルギー変換効率に関する次の問いに答えなさい。

- ① エネルギー変換効率を求める式を書きなさい。
- ② もととなるエネルギーが 100kW から, 目的とするエネルギーが 40kW を得られたときのエネルギー変換効率を求めなさい。
- ③ もととなるエネルギーが 150kW から,目的とするエネルギーが 120kW を得られたときのエネルギー変換効率を求めなさい。

問 3 電気機器には適切で安全に使用できる限度がある。その限度を,3 つ,書き出しなさい。

—ここからはテストには出題されない発展問題です—

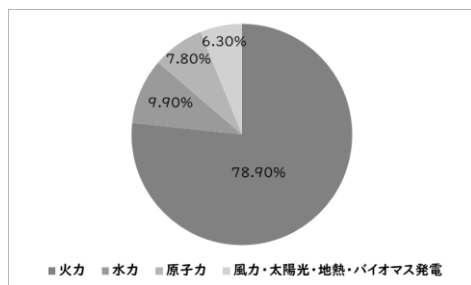
大問 2 《社会・技術》日本の資源・エネルギーについて社会・技術の両方の側面から考えなさい。

問 1 資料 P の図 1 は,日本の発電量の割合の変化を表した図である。次の問いに答えなさい。

- (1) なぜ,1960 年度の日本の発電量の約半数を水力発電が占めていたのか,その理由を書きなさい。
- (2) 2010 年度から 2019 年度へは原子力発電の割合が大きく減少している。それはなぜか,このころに起きた自然災害の観点から考え,答えなさい。

問 2 次の図 2 は,2021 年度の日本の発電量の内訳である。次の問いに答えなさい。

〈図 2〉 2021 年度の日本の発電量の内訳 ※電力調査統計(資源エネルギー庁)より作成



- (1) 図 2 の再生可能エネルギーの割合を答えなさい。
- (2) 再生可能エネルギーが近年,注目されている理由を,「限りある資源」と「地球温暖化」という 2 つの語句を使い,図 2 の内容にふれながら,簡潔にまとめなさい。

問 3 火力発電と原子力発電,水力発電についての次の問いに答えなさい。

- (1) 火力発電,原子力発電,水力発電の,エネルギー源と課題をそれぞれ答えなさい。
- (2) 火力発電,原子力発電,水力発電の,立地場所の特徴を,次の選択肢 1 から選びなさい。

〈選択肢 1〉

あ: 大量の水が必要となるため,適しているのは,河川上流の山間部

い: 燃料を運び入れる港があることや,大量の冷却水が必要とするため,水を得やすい沿岸部

う: 燃料の運び込みに都合がよく,電力需要が高い大都市に近い臨海地域

社-1-問 2 〈選択肢 1〉

あ:つぼ型 い:少子高齢化がさらに進行した形 う:富士山型

社-2-問 1 〈表 1〉

| | | | |
|-------|-----------|----------|--------|
| 人物 | コロンブス | バスコ＝ダ＝ガマ | ① |
| とき | ② | ③ | 1522 年 |
| 国 | ④ | ⑤ | ⑥ |
| 発見・達成 | 西インド諸島に到達 | ⑦ | ⑧ |

社-2-問 1 〈語群 1〉

あ:マゼラン い:スペイン う:ポルトガル え:スペインからの援助 お:1492 年 か:1948 年 き:世界一周の達成
く:アフリカ南端からインドへの新航路の発見

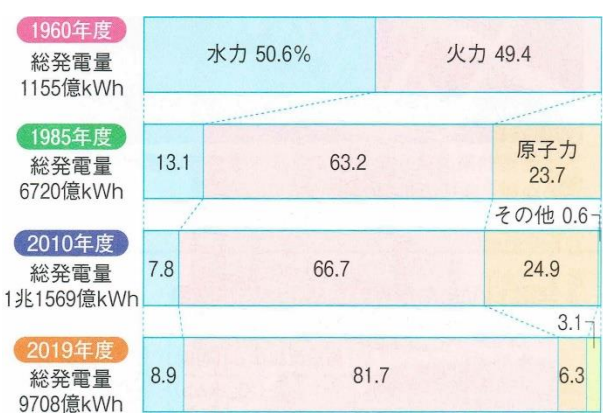
社-2-問 4 〈説明文 1〉

1594 年に鹿児島に上陸したキリスト教の宣教師 ① は、日本にキリスト教を伝え、布教活動を行った。彼らは、布教とともに貿易も行ったことから、戦国大名の中には、②を期待して、信者になる者(③)も現れた。1582 年には、(③)が、てんしょうけんおうしせつ aをローマ教皇に派遣した。

社-2-問 7 〈説明文 2〉

豪華で力強い文化である桃山文化の代表例は、織田信長が築いた①や姫路城などである。また、室町文化で盛んとなった墨一色で自然をえがく②も引き続き盛んに描かれた。一方で、深い味わいを求める能楽や、茶の湯も盛んになった。中でも、③は、小さな茶室で向き合う侘び茶を大成させた。茶器も工夫され、造園や④が活発になった。また、キリスト教の布教や、⑤貿易が盛んになるにつれ、ヨーロッパから新しい文化が流入した。この文化を南蛮文化という。キリスト教の宣教師は、日本に医学・⑥学、航海術、西洋画の技法などの学問や技術を伝え、日本人の世界に対する見方に大きな影響を与えた。ほかに、東アジアからも、中国の⑦とよばれる楽器や、計算道具のそろばんなど、文化が流入した。

社・技-2-① 〈図 1〉 日本の発電量の割合の変化



※ 地理資料集 日本 17 から

社会・技術 解答と解説 (2P 裏)

【社会】

大問1《地理》

問1 (1) 人口爆発 (2) 少子高齢化

問2 例) 少子高齢化が進むことで、労働力である生産年齢人口が減少してしまうこと

問3 (1) ① 中京工業地帯 ② 北関東工業地域 (2) 太平洋ベルト

問4 (1) 例)新幹線・高速道路・空港 (2) 時間距離(別解:日本の各地を結ぶ時間など)が大幅に短縮された

大問2《歴史》

問1 ① あ ② お ③ か ④ え ⑤ う ⑥ い ⑦ く ⑧ き

問2 (1) 神を中心とするカトリック教会の考え方にとらわれず、人間らしい個性や自由を獲得するため。

(2) 14世紀ごろにイタリアの都市でおこり、16世紀にヨーロッパ各地に広まった。

問3 (1) “ヨーロッパの農家”ではなく“ヨーロッパの商工業者”である。(勤労で得る富を認めたため)

(2) “オランダ”ではなく“ドイツ”である。(当時オランダはスペイン領だったため)

(3) ○

問4 ① フランシスコ=ザビエル ② 貿易の利益 ③ キリシタン大名，天正遣欧使節

問5

(1) 自由な営業を認め、商工業の発展をうながすため。

(2) 百姓に年貢を納める責任を負わせ、土地から勝手に離れることがないようにするため。

(3) 百姓が一揆をくだてて、年貢をとどこおらせることがないようにするため。

問6 侵略) 文禄の役、慶長の役

影響) 武士や民衆に戦費などの重い負担がかかり、不満がたまり、豊臣政権の没落を早めたこと。

問7 ① 安土城 ② 水墨画 ③ 千利休 ④ 生け花 ⑤ 南蛮 ⑥ 天文 ⑦ 三弦

【技術】

大問1《技術》

問1 (1) エネルギー変換 (2) 一次) 石炭・石油・天然ガス・ウランなど 二次) 電気・都市ガス・ガソリン

問2

(1) ①交流 a:周期 b:変化する c:変えやすい d:乾電池 e:変わらない ② 直流

(2) ※紙面の都合上、教科書P160 3表をご参照ください。

(3) ① $\frac{\text{利用されるエネルギー}}{\text{もととなるエネルギー}} \times 100$ ② 40% ③ 80% (4) 定格時間、定格電流、定格電圧(順不同)

大問2《社会・技術》

問1 (1) 例) 日本は水資源が豊富で比較的、容易だったため。

(2) 例) 2011年に起きた東北地方太平洋沖地震により、原発の安全性の見直しが行われたため。

問2

(1) 16.2%

(2) 例:火力発電は、限りある資源である石油などを燃やして熱をつくっており、地球温暖化の原因でもある二酸化炭素を排出しているのに対し、再生可能エネルギーは、有限ではなく、二酸化炭素も排出しないクリーンなエネルギーであるため。

問3

(1) 火力発電: 石油などの化石燃料、CO₂の排出/資源に限りがある 原子力発電: ウラン燃料、放射性燃料の処理/事故の対応

水力発電: 水位の差(水)、新設が難しいこと

(2) 火力発電: う，水力発電: あ，原子力発電: い